



高崎中学校だより

生徒が生き生きと活躍する「生徒が主役の高中」



学校ホームページ訪問者カウンター 100万回突破

ホームページの訪問者カウンターが100万回を突破しました。1週間に約1万回というペースで増えています。保護者や地域の方々、または卒業生等、多くの方々にご覧いただき誠にありがとうございます。

今後も生徒の活動、PTA活動等の情報を発信していきたいと思っております。

訪問者カウンター

1 0 0 3 3 3 5

行事予定カレンダー

2023年 10月

[トップページ - 都城市立高崎中学校 \(miyazaki-c.ed.jp\)](http://www.miyazaki-c.ed.jp)

北斗鍋づくり(10月28日・土)

10月28日(土)に、生徒会が地域との交流を目的として、地域の方々「北斗鍋づくり」を行いました。当日は、味噌を製造している村吉様、他に3名の地域の方々やPTA事務の朝倉さんにもお手伝いいただき、「北斗鍋」を調理しました。具材の切り方、大きさ、さつまいもは「揚げて」から、後乗せで入れることなど、今まで知らなかった「北斗鍋」のおいしさの秘密が分かりました。

調理後は、吹奏楽部やバスケットボール部の部員も参加し、大試食会となりました。

講師の先生方、ご指導本当にありがとうございました。



教頭の霧島日記

「秋の夜長にGoogle調査…」

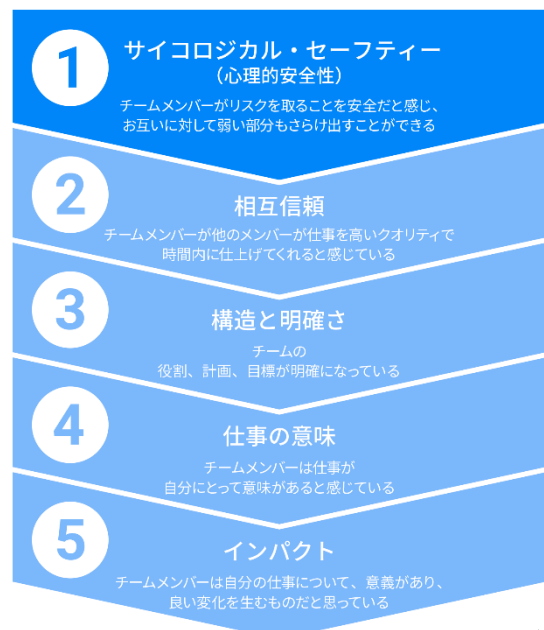
グーグルが生産性の高いチームを分析し、調査したそうです。さまざまな確度から検証しても、なかなかこれといった要素が見つからなかったのですが、たどり着いたのは**心理的安全性 (Psychological safety)**という要素だったそうです。下の表には、他に4つの要素も示されていますが、ここでは割愛いたします。詳細は、「ぐぐって」みてください。

心理的安全性は1999年にハーバード大学のエイミー・エドモンドソン教授が提唱したもので、次のように定義されています。

チームのメンバー一人ひとりがそのチームに対して、気兼ねなく発言できる、本来の自分を安心してさらけ出せる、と感じられるような場の状態や雰囲気とのこと。

どんな優れた人材を集めても、心理的安全性がなければ組織(集団)としての生産性はあがらないそうです。私たちの生活に当てはめて考えれば、「家族」「学級」「学年」「学校」「…協議会」などの他、それぞれの職場の組織も該当するのではないのでしょうか。

改めて、安心して安全な学校づくりの大切さを痛感し、生徒、保護者に心理的安全性を実感してもらえるような組織にしなければと強く思います。



参照: Google re:Work